

吸水調整材（モルタル用）

評価の内容（申請資料に基づき、次の事項を確認している。）

1. 評価対象建築材料

評価の対象とした吸水調整材は、標準仕様書 1 5 章 3 節に規定する吸水調整材としている。

(1) 適用箇所等

コンクリート、コンクリートブロック等の壁、床の表面に塗布する、現場調合のセメントモルタル塗り下地に適用している。

2. 品質・性能等

(1) 材 質

規定された主要資材の材質及び資材メーカーから申請品の製造所への納入ルートを確認している。

(2) 品質・性能

以下の品質・性能について、実施要領に規定する試験機関による試験結果等で確認している。

項 目		品 質 ・ 性 能
外 観		粗粒子、異物、凝固物等がないこと。
全固形分（不揮発分）		表示値 ±1.0 % 以内
吸水性		30 分間で 1 g 以下
接着強度	標準状態	著しいひび割れ及び剥離がなく、接着強度が 1.0 N/mm ² 以上
	熱冷繰返し抵抗性試験後	
	凍結融解抵抗性試験後	
	熱アルカリ溶液抵抗性試験後	
界面破断	標準状態	界面破断が 50 % 以下
	熱冷繰返し抵抗性試験後	
	凍結融解抵抗性試験後	
	熱アルカリ溶液抵抗性試験後	

3. 試験方法

日本建築仕上学会規格 M-101（セメントモルタル塗り用吸水調整材の品質基準）による。